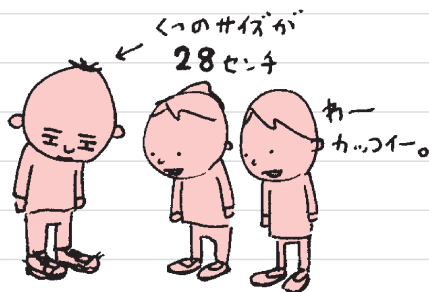


いまだに **ポウリング** ができません

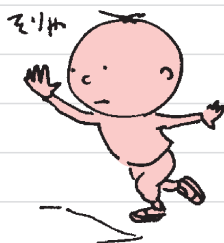
いえ、何度もやったことはあります。
でも、=10年くらいやってないです。

まずシューズのサイズが無い。
これでいきなりテンションが下がります。



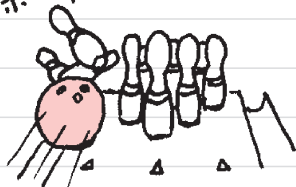
係のお兄さんが
おと見つけてきたシューズは
みんなとデザインが違ったりします。

なんとかシューズをはいて
ゲームを始めるんですが、



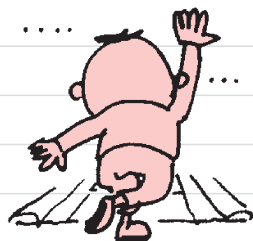
別に私、すごく上手い訳でも
×キキキ下手な訳でもないのど

ホロキーン

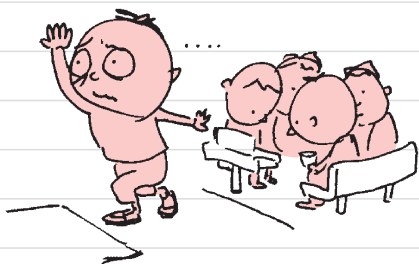


いっも2本とか
3本とか、なんとも
中途半端な数しか
倒れないのです。

そのうち私は
この中途半端な結果に対し、
「どんなリアクションでふりむけば
いいのかがわからなくなるのです。



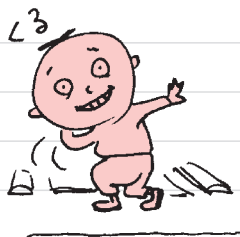
よるにぶべきか くやしがるべきか



...そもそも
他のみんなは
ニ、チを見ているの
だろか？

な、として
みんな帰るから、
ぶりがえると言っても
いふのでは？

さんざん
小盗んだあげくに
結局 ものすごく
中途半端な顔で
ぶらましくことに
な、りました。



この作業を1ゲームで20回くり返した後は
私の自意識はズタズタにな、りました。

いまだに ボウリング ができません